

# 1 新庁舎の目指すべき姿

○庁舎は、行政運営に必要不可欠な場所です。一方で、市民から見た庁舎は、様々な期待を持って見られる存在でもあります。したがって、新庁舎の目指すべき姿は、機能性を重視するとともに、市民アンケートなどで示された市民の期待や考えを踏まえます。

○新庁舎の目指すべき姿は、基本理念と基本方針で構成します。このうち基本理念は、市民の期待するところや市全体に向けて果たすべき役割を示します。また、基本方針は、新庁舎の機能や性能などへの期待を踏まえたものとして示します。

## 1-1 基本理念

○市民アンケートなどを踏まえ、次の三項目を基本理念とします。

### 新庁舎の基本理念

- 1 市民が安心して暮らせるよりどころとなる庁舎
- 2 協働によるまちづくりの拠点となる庁舎
- 3 さらなる未来をめざす柏崎市のシンボルとなる庁舎

#### 1 市民が安心して暮らせるよりどころとなる庁舎

庁舎は、市民が来庁して様々な行政サービスを受ける場であるとともに、市民生活を支える活動が行われる場であり、全ての市民にとってのよりどころとなります。また、災害などに対する危機管理センターとなることが庁舎の最も重要な役割と考えられることから、市民が安心して日常を送るよりどころとなります。

#### 2 協働によるまちづくりの拠点となる庁舎

庁舎は、市民力と地域力を基礎に置いて、市民や地域、企業、団体などが行政とも連携、協働してまちづくりを進めていく拠点となります。

#### 3 さらなる未来をめざす柏崎のシンボルとなる庁舎

持続可能なまちとして、更なる未来に向けて存在し続ける柏崎であることが重要です。庁舎は、地域全体でこのような取組を進めるための場、あるいはそれをリードしていくようなシンボルとなります。

## 1-2 基本方針

- 新庁舎建設の基本方針の設定に当たっては、市民アンケートなどに記載されている新庁舎に望む姿・性能要件や、配慮すべき事項を踏まえるものとします。
- また、建設の基本方針は、【市民】、【都市環境】、【建築物】という三つの視点から設定します。

### 【市民】

#### ①市民にとって分かりやすく利用しやすい庁舎

市民アンケート調査では、窓口での手続きが楽にできる、行きたい窓口や部署が分かりやすい配置にあるといった回答が極めて多く、また、高齢者や障がい者などへの配慮についての回答も多くありました。各種の手続きや相談などで来庁することが、最も頻度の高い市民と庁舎との接点となります。このことから、こうした利便性や快適性を高めるため、窓口機能の充実・強化やユニバーサルデザイン\*の採用などを進めます。

#### ②市民がふれあい交流する庁舎

庁舎に必要とされる機能や施設について、市民アンケート調査では憩いの場や交流・語らいの場、情報関連の施設などへの要望が多いことから、単なる行政機能に限定されない公共空間を庁舎に期待していることがうかがえます。また、このような場が提供されることにより、庁舎が市民にとって身近な施設として評価され、ひいては、まちのにぎわいの一助となり得ることが期待されます。このため、市民の多様な活動を可能とする交流機能を導入します。

**【都市環境】****③中心市街地活性化の核となる庁舎**

庁舎は、柏崎駅の近隣に移転立地することから、文化会館アルフォーレなどと一体となって、中心市街地活性化の核となることが期待されます。このため、市民や市外からの来訪者が集まりやすい環境や、これらの利便性向上など、立地特性を反映した庁舎となるよう工夫します。

**④周辺環境と調和のとれた庁舎**

庁舎は、柏崎の顔となる建物であり、市民に親しまれ、個性がある庁舎となるよう努めます。また、隣接する文化会館アルフォーレなど周辺の景観や環境と調和し、周辺について一体的に魅力を高めていくようデザインします。

**【建築物】****⑤高い防災機能を備えた庁舎**

庁舎は、大規模災害などの非常時に市民を守る拠点であり、日常的にも安全な市民生活が営まれるよう支援する役割が求められます。このため、災害時において円滑な対応が可能となるよう高い防災性を備え、更には、拠点機能や役割を実現するための災害対応機能を整備します。

**⑥地球環境の保全に配慮した庁舎**

地球温暖化対策を積極的に進めることが肝要であり、庁舎においては、柏崎市のモデルともなり得るよう、再生可能エネルギー<sup>\*</sup>の利活用や省エネルギー<sup>\*</sup>の推進、導入設備の高効率化を始め種々の工夫をします。

**⑦機能的かつ維持管理が容易な庁舎**

より効率的・機能的な行政運営ができ、施設の維持管理が容易で、行政経営に負担を掛けないよう、様々な経費を削減します。

**⑧変化に柔軟に対応できる庁舎**

人口減少を始めとする社会・経済の変化や市民ニーズの変化などを受けて、機能の構成等を柔軟に変更できるよう、庁舎デザインを工夫します。